【様式1】(申請書)　　年　月　日

若手研究者助成金申請書

申請日付を記入ください

公益社団法人　日本看護科学学会　御中

申請者(代表者)の氏名	フリガナ　カンゴ　タロウ 看護　太郎　㊞	㊚・女
	日本看護科学学会(JANS)　会員番号	
所属機関　文京看護大学	職名　講師	
所属機関連絡先	〒113-0033　東京都文京区本郷 3-37-3　文京看護大学　看護学科　看護研究室	
	Tel　03-5805-1280	Fax　03-5805-1281
	E-Mail　kangotaro@jans.or.jp	
自宅連絡先	〒113-0033　東京都文京区本郷 1250	
	Tel 03-5805-1288　携帯 090-9999-1111	Fax　なし
	E-Mail　tarokango@tbb.com	

携帯電話もありましたら入れてください。

下記の通り、助成金を申請します。

助成の種類 該当に○をつける	○	①若手研究者が国外で開催される学術集会へ出席するための助成
		②-1)若手研究者が海外留学するための助成 3ヵ月程度
		②-2)若手研究者が海外留学するための助成 4ヵ月以上6ヵ月以内
		②-3)若手研究者が海外留学するための助成 7ヵ月以上
計画名	世界看護科学学会第7回学術集会(インド)への出席	
学会出席または留学日程 (予定でも可)	2021 年　10　月　1　日　～　2021　年　10　月　3　日	
国際学会または留学先の名称	世界看護科学学会第7回学術集会(インド看護機構)	
留学の受け入れ先からの許可関連書類(留学の場合のみ必要) 様式は自由	申請書に添付すること	
所属先機関からの承認書類(留学の場合のみ必要) 様式は自由	申請書に添付すること	
対象経費 【様式2】の対象経費(合計)と一致	160,000　円	
助成金申請額 【様式2】の助成金額から該当する金額を選択する	100,000　円	

【様式2】(計画書)

年　月　日

申請日付を記入ください

助成による計画書

■　計画内容

〔目的〕(200字以内)

国際学会として歴史と定評のある本学会で発表を行うことで、自らの英語力を認識し、キャリアとスキルアップを目指したい。また、研究者として英語力の向上による演題発表と英語論文の定期的な投稿を身に付けることを目的としている。

〔現状と課題〕(400字以内)

過去には国内の学術集会での発表、看護系学会誌への投稿を定期的に実施し、併せて、現場での実習も積極的に参加し研究活動を行っておりました。

今後は国際的視野に立った研究や論文投稿も行い、国際的な看護学を理解し、併せて日本の看護の現状の再確認と広く周知するなど、より深く看護学について勉強したいと考え、最初のステップとして、まずは国際学会での発表に臨みたいと強く思い応募しました。

〔実施計画(発表内容含む)〕(800字以内)

世界看護科学学会第 7 回学術集会への登録とともに演題登録を期限内に実施します。

その後、現地までの移動に関する航空券、ホテル等の手配を実施、現状、ここまでは 2021 年〇月〇日に終了しております。

演題発表に関する採択は〇月〇日の回答がある予定。

今回の発表内容は「・・・・・・・・・・・・・・」であり、特に「・・・・」についての研究結果を推しています。

〔期待される成果〕（400字以内）
今まで国内の学術集会での英語セッションには何度か参加したことがあるが、海外での国際的な学術集会での発表は初めてであり、この経験を機会に 1 年間に 1 回は国際学会での発表を継続したい。また、海外で活躍する看護研究者とのネットワークづくり、相互の交流などに活かして自らの研究能力を高め、広く実践していくことの基盤となることを成果として期待している。

■ 対象経費

費目	積算の内訳 （具体的に記入する）	金額
旅費交通費	日本・インド往復航空賃 100,000 円 滞在ホテル代 10,000 円×3 泊　30,000 円	130,000 円
学会参加費	30,000 円	30,000 円
通信運搬費		
消耗品費		
印刷製本費		
滞在費		
学費・協力金		
雑費		
合計	【様式1】の対象経費（合計）と一致すること	160,000 円

■ 助成金額

内容	上限金額
①若手研究者が国外で開催される学術集会へ出席するための助成	100,000 円
②若手研究者が海外留学するための助成	
1）留学期間 3 ヵ月程度	340,000 円
2）留学期間 4 ヵ月以上 6 ヵ月以内	580,000 円
3）留学期間 7 ヵ月以上	1,060,000 円